

## グレーゾーンの発達障害の方達への支援

講師:

阿佐野智昭氏

【講師プロフィール】

川崎市発達相談支援センター、川崎市発達障害地域活動支援センター 所長  
心理学、特別支援教育を専攻後、知的障害者入所・通所更生施設、就労継続支援  
A型施設に勤務し、平成19年より社会福祉法人青い鳥に入職。平成26年より現職。  
著書に「発達障害のある子の相談・支援のキホン52～本人理解にもとづくコミュニ  
ケーションとかかわり方」中央法規出版

グレーゾーンということば自体に曖昧さがありますが、まずはそのイメージを社会で共有されることが第一の課題だと思います。そして現在では10人に1人が何らかの発達障害があると言われ、文科省の調査によれば通常の学級の8.8%のこどもに発達障害が疑われる児童生徒がいるとされています。診断レベルのその周辺の方々がいわゆるグレーゾーンだとするとその何倍もの方がおり、診断項目の数としては満たさないものの、その項目では重度の特性や困難さをもっていることが多くあります。つまり結論としては、診断はつかないものの、その理解と対応については診断のある方々と一緒であり、そのあたりの理解を深めることが第二の課題であり、今回はそのことをご家族や支援者の方々と共有することができたらと思います。

日時

2024年

1月27日

土

受付開始 9:30~

10:00~12:00

場所

川崎市総合自治会館 大会議室1・2・3

川崎市中原区小杉3-600 TEL:044-733-1232

コスギサードアヴェニュー4階（エレベーターをご利用ください。）

JR武蔵小杉駅（西口）東急武蔵小杉駅（西口）から徒歩2分

定員

80名

参加費

（一社）川崎市自閉症協会会員：無料  
会員外の方：資料代として500円

申し込み  
締め切り

2024年1月20日（日）まで  
メール又は電話でお申し込みください。  
なるべくメールでお願い致します。

①参加者氏名 ②連絡先 をお知らせください。



\* マスク着用は、任意と致します。尚、発熱等の症状がみられる方は参加をお控えください。

申し込み先  
お問い合わせ

一般社団法人川崎市自閉症協会

kawasaki-kusabuenokai@nifty.com

TEL:080-1172-6864

後援：川崎市 川崎市教育委員会